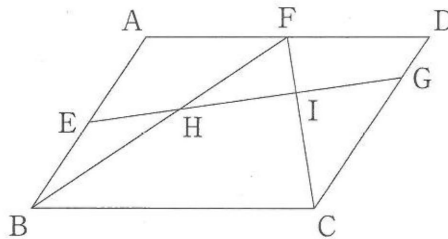


算数オンライン塾 2月12日の問題 ー平面図形ー

下の図において、四角形ABCDは平行四辺形であり、辺AB、ADのまん中の点をそれぞれE、Fとし、辺DCの長さを1：5の比に分ける点をGとします。また点HはBFとEGの、点IはCFとEGの交わる点です。さらに、辺ADを延長した直線と、EGを延長した直線の交わる点をPとし、辺CBを延長した直線と、GEを延長した直線の交わる点をQとするとき、次の問いに答えなさい。



- (1) ADとDPの長さの比と、QBとBCの長さの比を、それぞれ最も簡単な整数の比で表しなさい。
- (2) FHとHBの長さの比と、FIとICの長さの比を、それぞれ最も簡単な整数の比で表しなさい。
- (3) 三角形FHIの面積は平行四辺形ABCDの面積の何倍ですか。

【式と考え方】

(1)	AD:DP		QB:BC	
(2)	FH:HB		FI:IC	
(3)				